

平成 29 年度農業農村工学会大会講演会

技術者継続教育機構認定プログラム申請中 

※ CPD 取得は、「特別講演・シンポジウム・一般講演（企画セッション・スチューデントセッション・ポスター発表を含む）の聴講および発表」、「現地研修会への参加」、「企業展示での情報収集」、「大会講演会記念行事への参加」が対象となります。

期日 平成 29 年 8 月 29 日（火）、30 日（水）、31 日（木）、
9 月 1 日（金）

会場 (1)開会式・学会賞授与式会場

8 月 29 日（火）13：30～15：30

日本大学生物資源科学部 本館 4 階大講堂
（〒252-0880 神奈川県藤沢市亀井野 1866）

(2)講演会会場 8 月 29 日（火）、30 日（水）、31 日（木）

日本大学生物資源科学部 1 号館 1 階、2 階、3 階、4 階

(3)交流会会場 8 月 29 日（火）18：00～20：00

日本大学生物資源科学部 食堂棟 3 階

※講演スケジュールによって開始時間は変更される可能性があります。

**第 1 日 8 月 29 日（火）開会式・学会賞授与式・一般講演・
ポスター発表・特別講演・交流会**

受付開始 9：00～ 日本大学生物資源科学部
1 号館 1 階

開会式・学会賞授与式

13：30～15：30 日本大学生物資源科学部
本館 4 階大講堂

特別講演 1 15：40～16：40 日本大学生物資源科学部
本館 4 階大講堂

「イネはどうして水を湛えて栽培されるかー栽培の謎を探るー」
稲の育種家（農林水産省、IRRI）、
千葉大学・京都大学・日本大学元教授 池橋 宏

特別講演 2 16：50～17：20 日本大学生物資源科学部
本館 4 階大講堂

「都市近郊農業の移り変わりと、今後の方向について」
神奈川県相模川左岸土地改良区理事長 赤井光夫

一般講演 10：50～12：30 日本大学生物資源科学部
1 号館 2 階、3 階、4 階

ポスター発表 10：50～12：30 日本大学生物資源科学部
1 号館 1 階 111

交流会 18：00～20：00 日本大学生物資源科学部
食堂棟 3 階

**第 2 日 8 月 30 日（水）一般講演・企画セッション・ポ
スター発表・スチューデントセッ
ション**

一般講演・企画セッション・スチューデントセッション
9：00～18：00 日本大学生物資源科学部
1 号館 2 階、3 階、4 階

ポスター発表コアタイム

13：00～14：00 日本大学生物資源科学部
1 号館 1 階 111

第 3 日 8 月 31 日（木）一般講演・シンポジウム

一般講演

9：00～15：20 日本大学生物資源科学部
1 号館 2 階、3 階、4 階

*シンポジウム「科研費をめぐる情勢とその対策について」

13：40～15：20 日本大学生物資源科学部
1 号館 2 階 124

現地研修

期日 9 月 1 日（金）

コース：横須賀三浦の都市近郊農業の取組みと農業施設を巡るコース

横須賀三浦地域は温暖な気候を生かし露地野菜を中心とした都市近郊の農業地域です。本地域における農業農村整備事業の取組状況とともに事業により整備された畑地灌漑施設の活用状況と都市近郊の利点を活かした観光農業の取組について紹介します。

【9：00 藤沢駅南口 バスロータリー集合、9：10 出発→16：00 頃横浜駅西口】

- ・すかなごっそ（大型農産物直売所）
- ・三浦市農協本所（JA の営農支援と基盤整備事業の連携事例）
- ・三浦市三戸小網代地区（県営経営体育成基盤整備事業実施地区）
- ・三浦市三崎漁港うらり周辺（昼食）
- ・JA よこすか葉山津久井浜観光農園（地域組織による観光農園の取組みと都市農業）

*経路は変更になる場合があります。また、申込みが少ないときは中止する場合があります。定員になり次第、締め切ります（定員：50 名）。

現地研修費 3,000 円（別途昼食代等は各自現地精算をお願いします。）となります。

大会参加申込みと併せてお申し込みください。

大会講演会記念行事の開催について

農業農村工学の果たしている役割や魅力を広く一般市民、特に高校生、大学生に対して発信することが重要であるため、記念行事を次の要領で開催します。

1. テーマ 「学校～研究～地域をつなぐ“農業農村工学”一現場の課題を未来の『水土の知』へ」（仮）
2. 期 間 平成 29 年 8 月 30 日（水）～31 日（木）
3. 会 場 日本大学生物資源科学部 2 号館 2 階 221、222
4. 行事内容
プログラム（案）
 1. 大学教員による模擬授業
日本の小さな田んぼから世界の食料・地域環境を考える“農業農村工学”
 2. 地域～海外で活躍する技術者による大学生向け仕事の紹介セミナー
“農業農村工学”でどう生きる？（どんな職業に就く？）

3. 大学生・大学院生による農業農村工学や大学でのコース専攻、研究生活等の紹介
4. 展示会
 - 1) ポスター・模型等
 - 2) 動画
 - ・ミニ動画コンテスト「こりゃ映像（えいぞ〜）！2017」受賞作品等の上映
5. 表彰式
 - ・ポスターコンテスト「君が考える『2050年の農業・農村の姿』」
 - ・ミニ動画コンテスト「こりゃ映像（えいぞ〜）！2017」

部門別講演会場

日本大学生物資源科学部 1号館1階, 2階, 3階, 4階

第1会場 [2階121] 企画セッション1, 2, 3, 4, 9
 第2会場 [2階122] 農村計画, 企画セッション5, 10
 第3会場 [2階123] 土壌物理, スチューデントセッション1, 2
 第4会場 [2階124] 生態環境, 企画セッション6, 11, シンポジウム

第5会場 [3階131] 水文・水質・気象
 第6会場 [3階133] 環境保全, 企画セッション12, 応用力学
 第7会場 [3階134] 材料・施工, 企画セッション7, 13
 第8会場 [3階137] 土質力学
 第9会場 [4階141] 水理, 企画セッション8, 14, 農地造成・整備・保全

第10会場 [4階142] 灌漑排水, 農業土木教育・農業情報
 ポスター会場 [1階111]

企画セッション

【8月29日（火）】

企画セッション1 第1会場（10：50～12：30）
 福島第一原子力発電所事故からの地域復興一到達点と目標

【8月30日（水）】

企画セッション2 第1会場（9：00～10：40）
 農村の魅力を発掘・発信するためのICTの活用
 ＜農業農村情報研究部会＞

企画セッション3 第1会場（11：00～12：40）
 土地改良法の改正を踏まえたこれからの農業農村整備政策の展開
 ＜農業農村整備政策研究部会＞

企画セッション4 第1会場（14：20～16：00）
 PAWEESとPWEの現況と課題
 ＜PAWEES事務局・国際委員会＞

企画セッション5 第2会場（14：20～16：00）
 相模地域の地域づくりにおける水土の知―復興と地域創生の観点から
 ＜水土文化研究部会＞

企画セッション6 第4会場（14：20～16：00）
 農業農村整備事業におけるインガイ類の保全対策
 ＜農村生態工学研究部会＞

企画セッション7 第7会場（14：20～16：00）
 人口減少社会における農業関連施設の維持管理
 ＜材料施工研究部会＞

企画セッション8 第9会場（14：20～16：00）
 畑地農業の発展に向けた課題と研究の最前線
 ＜畑地整備研究部会＞

企画セッション9 第1会場（16：20～18：00）
 日本が誇るかんがい排水技術―農業土木の温故知新―
 ＜日本ICID協会 YPF＞

企画セッション10 第2会場（16：20～18：00）
 都市圏農業基盤の保全と活用
 ＜農村計画研究部会＞

企画セッション11 第4会場（16：20～18：00）
 民官学連携による技術者人材確保に向けた取り組み
 ＜農業農村工学関連分野技術者教育プログラム認定審査委員会＞

企画セッション12 第6会場（16：20～18：00）
 農業農村工学分野における衛星降水量データの効果的な利用に向けて

企画セッション13 第7会場（16：20～18：00）
 地すべり防止施設の維持管理と更新に関する技術課題

企画セッション14 第9会場（16：20～18：00）
 農村地域における資源循環
 ＜資源循環研究部会＞

平成 29 年度 農業農村工学会賞

【学術賞】

水利施設機能保全対策推進のための技術開発に関する一連の研究

島根大学生物資源科学部 長東 勇

【研究奨励賞】

水田農業の環境負荷削減と地下水涵養機能に関する一連の研究

熊本大学大学院自然科学研究科 濱 武英

【研究奨励賞】

水稻の高温障害対策としての水管理手法の実証に関する研究
農研機構中央農業研究センター 坂田 賢

【研究奨励賞】

気候変動に対応した積雪寒冷地での水資源確保と農業用水供給のための一連の研究

土木研究所寒地土木研究所 中村和正

【優秀論文賞】

酸化鉄を含む底質の堆積が観察される水田群における鉄とリンの挙動と物質収支

島根大学生物資源科学部 武田育郎

熊本市都市建設局 高田竜之介

島根大学生物資源科学部 宗村広昭・佐藤裕和

【優秀論文賞】

農林地流域における音響式掃流砂計と濁度計による流出土砂量の観測

土木研究所寒地土木研究所 鶴木啓二

北海道開発局旭川開発建設部 古檜山雅之

森林総合研究所 鈴木拓郎

土木研究所寒地土木研究所 中村和正

【優秀論文賞】

農地の放射性セシウム鉛直分布図に基づく点減衰核法による除染前後の空間線量率の推定

東京大学大学院農学生命科学研究科 吉田修一郎

西田和弘・安達 純

【優秀報文賞】

長期供用中の鋼製集水井における非破壊検査による機能診断

新潟大学農学部 稲葉一成

新潟県糸魚川地域振興局 綿貫 榮・沖田 悟

細貝知広・羽深利昭

新潟大学農学部 鈴木哲也

新潟大学大学院自然科学研究科 島本由麻

【優秀報文賞】

水田農業経営の現状と土地改良区を巡る新たな論点

岩手大学農学部 木下幸雄

胆沢平野土地改良区 及川正和

【優秀報文賞】

「ハイパー田んぼダム」の開発

新潟県新潟地域振興局 板垣直樹

新潟県農地部 関矢 稔

新潟大学農学部 吉川夏樹

【優秀技術賞】

水田における暗渠管を利用した地下灌漑に及ぼす下層土の透水性の影響

農研機構農村工学研究部門 原口暢朗・若杉晃介

【優秀技術リポート賞】

ファームボンド遮光による水質改善と維持管理費低減

九州農政局南部九州土地改良調査管理事務所 花田潤也

(株)水圏科学コンサルタント 賀上裕二

【優秀技術リポート賞】

農業高校の生徒による人工湿地の施工と水質浄化の取組み

北海道帯広農業高等学校 高山裕司

【優秀技術リポート賞】

寒冷地海岸緑化に使用する自生種植物の検討

(有)開成舎 福田尚人

植生研究処堅香子 佐藤敏郎

【優秀技術リポート賞】

藤沼ダムの決壊原因と復旧方針について

福島県会津農林事務所 渡辺 健

福島県県中農林事務所 渡邊浩樹

【優秀技術リポート賞】

排水ポンプ運転に伴う沼水環境への影響に関する調査について

千葉県海匠農業事務所 柿沼悠夏

【優秀技術リポート賞】

土里情報を活用したイネヨトウ交信かく乱剤設置後の効果測定

沖縄県土地改良事業団体連合会 仲田朝毅

【著作賞】

「Seneca21st」の著作

石坂匡身・大串和紀・金子照美・佐藤洋平・中道 宏

【著作賞】

「枝下用水史」の著作

豊田土地改良区 枝下用水 130 年史編集委員会

【教育賞】

大学における学び直しと連携した CPD プログラムの企画運営

宮崎大学農学部 宮崎大学農学部教務・学生支援係

【環境賞】

地域自らの発意による環境配慮型水路の持続的管理と利活用に基づいた地域づくりに貢献

広島県土地改良事業団体連合会 秋山浩三

土里ワーク川尻

【歴史・文化賞】

歴史的水利遺産の文化価値向上活動と地域教育への貢献に関する一連の業績

土里ネット立梅用水

【地域貢献賞】

南薩地域の農業の多面的機能を通じた人材育成と地域活性化への取組

畑の郷水土利館, NPO 法人・ムラ工房 K 門松經久

【功労賞】

農業農村整備のための技術者継続教育の推進への貢献

佐藤工業 (株) 安江二夫

【功労賞】

農業農村整備の推進に関する技術振興と技術者教育への取組

(株)岩測設計 権平哲三

【上野賞】

サロベツ湿原再生を目指す農地と湿原の共生

豊富町

サロベツ農事連絡会議

北海道開発局稚内開発建設部

【上野賞】

国営九頭竜川下流農業水利事業における新たな水利システムの構築と農業振興

北陸農政局九頭竜川下流農業水利事業所

福井県農林水産部

国営土地改良事業「九頭竜川下流地区」営農推進委員会

【沢田賞】

土構造物の信頼性設計・リスク評価手法の開発

岡山大学大学院環境生命科学研究科 西村伸一

*所属は推薦時のものです

平成 29 年度農業農村工学会大会講演会 会場案内図

大会会場までの交通案内

日本大学生物資源科学部

〒252-0880 神奈川県藤沢市亀井野 1866

小田急江ノ島線 六会日大前駅 下車後徒歩 3 分

http://www.brs.nihon-u.ac.jp/access_map.html

●新宿から

[小田急線] 新宿→相模大野→(小田急江ノ島線)
→六会日大前

●横浜から

[JR 東海道線] 横浜→藤沢→(小田急江ノ島線)
→六会日大前

[相模鉄道線] 横浜→大和→(小田急江ノ島線)
→六会日大前

●東京から

[JR 東海道線] 東京→藤沢→(小田急江ノ島線)
→六会日大前

[JR 中央線] 東京→新宿→(小田急)
→相模大野→(小田急江ノ島線)→六会日大前

●東海道新幹線 新横浜から

[JR 横浜線] 新横浜→町田→(小田急)→相模大野
→(小田急江ノ島線)→六会日大前

●東海道新幹線 小田原から

[小田急線] 小田原→藤沢→(小田急江ノ島線)
→六会日大前



